

# ムラキ株式会社 人権基本方針

## 【トップコミットメント】

ムラキ株式会社は、「人が好き、車が好き」という企業理念のもと、「ヒューマンカーライフの創造を通じて社会に貢献する」ことを約束しています。私たちは、自動車関連商品の提供を通じて人と社会をつなぎ、快適で安全な移動と豊かな生活を支えることで、これまで日本の地域社会とともに歩んできました。

私たちが大切にしてきたのは、単なるモノやサービスの提供ではなく、「人」そのものへの関心と敬意です。車は人と社会にとって欠かせない存在ですから、私たちの事業の根底には常に「人」が存在します。だからこそ、あらゆるステークホルダー、顧客、エンドユーザー、パートナー、社員、地域社会、株主、そして未来の世代一人ひとりの尊厳を守り、その人権を侵害しないこと、そして互いのウェルビーイングを高め合う関係を築くことが、ムラキの根本的な責任であると考えています。

また、「既存の商品、従来の販売領域を超えた新ビジネスへの挑戦」を進める中においても、人権を軽視しない経営姿勢を貫き、国際的な人権の考え方にも目を配りながら、責任ある企業活動を追求していきます。

本方針は、役員および全従業員が共有する基本的な行動の指針であり、ムラキ株式会社が社会から信頼され続ける企業であるための基盤です。

代表取締役社長 柳田任俊

## 【人権方針】

### 1. 経営指針に対応する人権方針

当社は、経営指針に定めるステークホルダーの皆様の人権を守るため、以下の人権方針を遵守します。

#### ア 顧客（当社商品・サービス提供先）

当社は、顧客との関係において、公正性・透明性・誠実さを重視します。商品・サービスの提供を通じて、安心感と信頼が得られるよう配慮し、誰もが尊重される取引環境の維持を目指します。

#### イ エンドユーザー（消費者）

当社は、製品やサービスを利用する人々の安全と安心を大切にし、快適で持続可能なカーライフに寄与することを通じて、利用者の生活の質の向上に貢献します。プライバシーや個人に関わる情報についても配慮を行います。

#### ウ パートナー（取引先・サプライヤー等）

当社は、取引先と対等で建設的な関係を重視し、相互に信頼できるパートナーシップの構築を目指します。サプライチェーンにおいても、人権への配慮が重要であるとの認識のもと、適切な対話と協力を通じて健全な取引関係を維持します。

#### エ 社員（従業員）

当社は、多様な人材が尊重され、それぞれの能力を発揮できる職場環境を大切にします。差別やハラスメントその他の不当な扱いを許さず、働きがいと成長の機会が確保される企業風土の形成を目指します。

#### オ 社会（地域社会・地球環境）

当社は、地域社会や地球環境との調和を意識しながら事業活動を行います。法令遵守と社会的責任を基盤に、事業を通じて社会にポジティブな影響をもたらすことを目指します。

#### カ 株主

当社は、健全なガバナンスと企業価値の向上を通じて、株主の信頼に応えることを重視します。人権への配慮を含む持続可能な経営を、長期的な価値創出の重要な要素として位置づけます。

## 2. 人権尊重を実質化する施策の実施

当社は、ステークホルダーの皆様の人権尊重を実質的に確保するため、以下の施策を実施します。

### ア 人権デューデリジェンスの実施

人権リスクの把握・評価・改善プロセスを継続的に行い、関係者との対話を通じて再発防止と制度強化に努めます。

### イ 教育・啓発の推進

全従業員・役員および取引先等に対して、人権尊重の最新知識・法令・倫理に関する教育機会を提供し、日常の意思決定に反映される文化を醸成します。

### ウ 通報・救済制度の整備

匿名通報窓口を含む公正な通報・救済体制を整え、報告者の保護と迅速な対応、被害者の救済を徹底します。

### エ 情報開示と継続的改善

人権施策の取り組み状況・課題について透明性のある報告を行い、ステークホルダーからのフィードバックを踏まえた改善を継続します。

### オ ガバナンス体制の確立

代表取締役を頂点とするガバナンス体制のもと、人権に関する最終責任を明確にし、取締役会・監査体制との連携により企業全体で人権文化の定着を図ります。